

「生涯健康都市あらかわ」を目指して

生涯にわたる健康は幸せな人生の礎であり、誰もが願うことです。それは私たちのまち「あらかわ」に活力をもたらす源にもなります。

荒川区は、平成 17 年に「生涯健康都市」の宣言を行い、荒川区の健康づくり施策の指針となる「荒川区健康増進計画」を策定し、区民の健康増進に積極的に取り組んでまいりました。その結果、重点目標に掲げた「早世の減少」は目標値を達することができ、「健康寿命の延伸」、「健康状態を良いと感じる人の割合の増加」はいずれも目標値に近づけることができました。また、荒川区ではジェネリック医薬品の推進や地域全体の健康づくりのきっかけとする「荒川ころばん体操」、外食が多い方にも食環境整備を図る「あらかわ満点メニュー」、生涯続けられる私流健康づくりの獲得支援を行う「あらかわNO！（ノー）メタボチャレンジャー」等、独自の健康づくり施策もおこなってまいりました。これらの取組は、平成 29 年 2 月に発足した“健幸都市の実現”を目指す自治体で構成される『日本健幸都市連合』で取り上げられ、日本全国に広げられようとしています。

「生涯健康都市」の実現のためには、区民の皆様一人一人が、自らの健康は自らが作り守ることを自覚し、健康づくりに積極的に参加することが必要です。同時に、こうした区民の健康づくりを支え効果を上げるためには、区と医療関係機関、関係団体などが相互に連携し、区民が健康づくりに向けて活動しやすい環境を整えなくてはなりません。

本計画は、生涯健康で生き生きと暮らせる「生涯健康都市あらかわ」の実現に向けて、平成 29 年から 33 年までの 5 年間、区が積極的に施策を推進していく方向を示したものです。前計画の評価を踏まえ、「健康状態が良いと感じる人を増やす」ことを大目標とし、「糖尿病対策で健康寿命を延ばす」、「がん対策で早世を減らす」ことを重点目標とし取り組むこととしました。

区民の皆様や関係機関、団体の皆様もこの冊子を御活用くだされば幸いです。

最後に、本計画の策定に当たり、「荒川区健康増進計画策定委員会」の委員の皆様を始め、貴重な御意見や御提言を頂きました関係各位、そして区民の皆様に対し、心から感謝を申し上げます。

平成 29 年 3 月 荒川区長・特別区長会会長 **西川 太一郎**